

Weekly Report

2010~2011年度



作者の言葉

我が百合丘ロータリークラブのシンボルである百合の花は、世にその香りを届けるべく、この多岐にわたる活動を通じて、即ち人の心へその香りを届けるべく、努力を怠らぬことを誓う。その香りを届けるべく、努力を怠らぬことを誓う。その香りを届けるべく、努力を怠らぬことを誓う。

安藤 登

平成22年9月7日(火)

第1550回例会

会長 安藤 登
 幹事 山口 篤
 会報 中村 和広

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1550回例会記録 平成22年9月7日(火) 9/45回

<点鐘>

安藤登会長

配偶者誕生 東会員、田中会員の奥様、大西会員のご主人様

<ソング> 君が代 奉仕の理想

<お客様ご紹介>

安藤登会長

東京新都心RC 小川弘様

ロータリー財団奨学生 間野優梨様

米山奨学生 呼日楽巴図君

呼日楽巴図君に奨学金が授与されました。

<祝い事>

鴨志田親睦委員長

入会記念

安藤亨会員、東会員、鈴木会員、山崎会員、井上勇会員、内藤会員、吉田会員、嶋会員、田中会員



会員誕生

中島真一会員、安藤亨会員、北島会員、高田会員、古澤会員、井上勇会員



<会長報告>

安藤登会長

先に、理事会の報告をいたします。

- ・「麻生区観光写真コンクール」に例年通り1万円協賛いたしました。
 - ・社会奉仕委員会より、インターアクトの生徒とともに駅前清掃にあたる際の飲み物を例年通り補助いたします。
 - ・35周年実行委員会より相談があり、年間2万円の積立を行います。
 - ・田内直前委員長に次年度指名委員会の発足を依頼いたしました。
- 以下、会長報告です。

1. 地区より、ロータリー財団月間11月の活動について。9/30(木)までに希望者および希望卓話者を提出してください。
2. 麻生社会福祉協議会より広報啓発部会⑤開催について。9/17(金)福祉パル麻生研修室。
3. 22年度「麻生区観光写真コンクール」開催に伴う協賛について。例年通り1万円協賛いたしました。第31回(22年度)市内統一美化活動実施について。当クラブは例年通り9/25(土)に行います。終了後は鳥はなで反省会をいたします。

第1552回	9月21日	委員会報告⑤
第1553回	9月28日	クラブ協議会③ ガバナー補佐来訪
第1554回	10月5日	会員卓話②

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<幹事報告>

山口篤幹事

*文書着 新川崎RC

*追伸

- ・当クラブ9/28(火)はガバナー公式訪問前の、ガバナー補佐来訪のクラブ協議会です。全員の出席をお願いいたします。
- ・地区大会記念講演は小泉純一郎氏です。ご家族ご友人の申し込みを事務局で受け付けておりますので多くの参加をお願いいたします。

<ニコニコ委員会>

佐々木委員長

安藤登会長→「間野さんの卓話を楽しみにしております」。山口篤幹事→「小川様、呼日楽巴図君ようこそ」。大矢会員→「明日から三越で院展が始まります」。東会員→「家内の誕生日にお花をいただきありがとうございます」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤亨会員、安藤志子会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、北島会員、小塚会員、内藤会員、中島健児会員、中村会員、尾崎会員、佐藤会員、嶋会員、白井会員、鈴木会員、玉井会員、田内会員、碓井会員、渡邊会員、山口福枝会員、山崎会員、結城会員、古澤会員、佐々木会員。

<出席委員会>

山口福枝委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1550回	41*	36	5		87.80%
第1549回	41*	30	11	3	80.49%

*出席免除会員1

<ロータリー財団>

北島委員長

安藤亨会員→「入会祝いに感謝して」。井上勇会員→「当月で丸9年。いよいよ10年目に入ります」。鈴木会員→「いつの間にか25年目となり、人生の38%の期間ロータリーの会員として過ごせたことに感謝いたします」。嶋会員→「やっと5年目になりました」。内藤会員、山崎会員からもいただきました。

<米山奨学委員会>

鴨志田委員

安藤亨会員→「誕生祝に感謝して」。鈴木会員→「8/27妻のバースデーに美しい花をありがとうございます」。井上勇会員からもいただきました。

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	28,000円	248件	294,000円
財団	6件	85,000円	14件	177,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	3件	30,000円	15件	180,000円

本日のプログラム

<招聘卓話> ロータリー財団奨学生 間野優梨様

先に、中島眞一会員から紹介がありました。「間野さんは平成19年8月に財団の国際親善奨学生としてミシガン州のイースターミシガン大学院で2年間勉強されました。その後ボストンのエマーソンカレッジに移って1年間勉強し、6/16に帰国されました」。

留学中はミシガン大学やロータリー財団主催のイベントで実体験を交えた日本文化を紹介しました。その中で国際親善には仰々しい建前よりもメディアが伝えないことを相手の目を見ながら伝えるという草の根活動が必要なのではないかと思いました。

私が専攻した演劇教育とは演劇を通じて参加者のコミュニケーション能力、想像力、創造力、協調性の向上のサポートに重きを置いています。演劇という手段を使って地域社会に何ができるかという課題を追求するために学内外の活動に取り組みました。それらの活動が奨学生の役割である国際親善、国際平和の貢献に繋がったのではないかと考えています。以上帰国の報告とさせていただきます。ありがとうございました。

